



# Panasonic®

## 取扱説明書



### ナビゲーションの準備・基本編

準備・確認

地図の見かたと  
基本操作

ルートを作る

テレビを見る  
音楽を聞く

必要な  
ときに

7V型HDDカーナビステーション

品番 **CN-HS400D**



**はじめにお読みください。**

ご使用前に、本書の「安全上のご注意」と「使用上のお願い」を必ずお読みください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」は、お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りになり、必ずユーザー登録をしてください。

本保証書は、ユーザー登録をしていただいたあとに、発行させていただきます。

取扱説明書と仮保証書/本保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、仮保証書/本保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ 別添付



# はじめに（取扱説明書の構成）

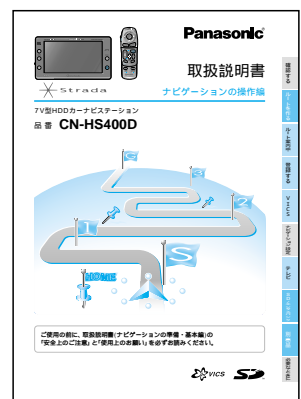
本書と別冊の「ナビゲーションの操作編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



## はじめにお読みください。

### ナビゲーションの準備・基本編（準備・基本編）

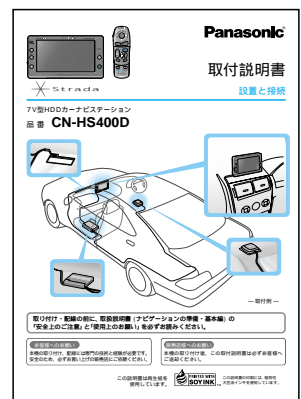
準備から基本操作までとナビゲーションの使いかたをかんたんに説明しています。



### ナビゲーションの操作編（操作編）

ナビゲーションの操作方法  
テレビを見る  
SDメモリーカードを使う  
エンタメバンク（Music/Photo/Movie）  
を説明しています。

読みたいところを探すときに、ご利用ください。  
もくじ..... 3～5  
さくいん（メニュー一覧から）..... 156  
さくいん（50音順）..... 158



### 設置と接続（取付説明書）

取り付けかた  
配線のしかた  
取り付け・配線の確認  
を説明しています。

安全のため、取り付けと配線は、専門技術者に依頼してください。

# もくじ

## 準備・確認

安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	10
主な特長（上手に使うって快適なドライブを）.....	12
各部のなまえとはたらき.....	16
準備・確認.....	18

準備・確認

## 基本

地図の見かたと操作を覚えよう.....	22
現在地画面 地図モード画面 地図を動かすには	
地図の縮尺を切り替えるには	地図の向きを切り替えるには
地図を回転するには	地図を傾けるには
地図の種類を切り替えるには	2つの地図を一度に見るには
地図の紹介.....	32
スタンダードマップ	ドライビングマップ
ハイウェイマップ	ハイウェイサテライトマップ
都市高マップ	ルート案内中の拡大図表示
拡大図を消去・再表示するには	レーン看板/方面看板/ルートガイド
メニュー画面の操作を覚えよう.....	36
サブメニューの操作を覚えよう.....	38

地図の見かたと基本操作

## かんたんガイド

詳しくは、「操作編」をご覧ください。

行き先までのルートを作るには.....	40
行き先を探す（代表例）.....	42
ルートを編集・確認する.....	49
走行中の案内について.....	52
FM VICSを受信すると.....	53
自宅へ帰る.....	54

ルートを作る

テレビを見る.....	56
音楽を聞く.....	58

テレビを見る音楽を聞く

文字入力のしかた.....	60
メニュー一覧表.....	62

必要なときに

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告

操作時

### 運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。  
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

### 実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

### 故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない・音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、電源を切り、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(操作編)に相談してください。  
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。



## 警告

操作時

### リモコンを放置しない



禁止

運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

### 雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない



接触禁止

感電の原因になります。

### SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談してください。



## 警告

取り付け時

### 運転や視界の妨げになる場所に絶対に取り付けない



禁止

前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所(シフトレバーやブレーキペダル付近など)への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

### 取り付け・配線等に、保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

### DC12V⊖アース車で使用する



本機はDC12V⊖アース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。  
火災や故障の原因になります。

### 分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。  
火災・感電、故障の原因になります。

準備・確認

安全上のご注意

## 警告

取り付け時

### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(操作編)に依頼してください。

### 配線・取り付け作業中は、 バッテリーの⊖端子を必ずはずす



バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

### アンテナは、運転者の視界を妨げる 位置には取り付けない



禁止

フロントガラス中央部や運転者側のサイドガラスにアンテナを直接取り付けると、運転の妨げになるため法律で禁止されています。

### エアバッグのカバー部分や作動の妨げ になる場所に、絶対に取り付けない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

### コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

### 指定のスタンドを使用する



指定以外のスタンドや改造したスタンドを使用すると取り付けが不十分となり、落下などによるけがや交通事故の原因になります。

### 指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

## 警告

取り付け時

### はずれたり・落下しないように、 しっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

スタンドは、テープだけでは強い保持力が得られません。必ず、付属のタッピンねじでしっかりと固定してください。

### 車のパイプ類・タンク・電気配線 などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

### 安全のため、必ずサイドブレーキ コードを接続して使用する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

## 注意

操作時

### 水のかかる場所、湿気やほこりの 多い場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

### 適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

### 必ず指定のACアダプターを 使用する



別売のポータブルナビ専用ACアダプター以外を使用すると、故障や火災の原因になります。ACアダプターの「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

### 機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良の原因になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

準備・確認

安全上のご注意

## ⚠️ 注意

操作時

### ナビゲーション本体の着脱は、金属部分の温度を確認してから行う



直射日光が長時間あたっていた場合などは、金属部分（スタンドやロッドアンテナなど）が高温になり、やけどをする可能性があります。

### ナビゲーション本体を取りはずしたあと、スタンドに目や顔や手を近づけない



禁止

スタンドに接触して、事故やけがの原因になることがあります。

### 電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



禁止

指定の電池以外は使用しない。  
新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。  
充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。  
著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。  
(窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど)



⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。  
使いきった電池は、すぐに交換する。  
リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。  
電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。  
(ポリ袋に入れる、テープなどを巻く)

### 電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

### 電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。  
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。  
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

## ⚠️ 注意

取り付け時

### 配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。  
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

### 振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

### 本体後面の通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

### コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。  
車体やねじ・可動部(シートレールなど)への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

### アンテナは、はがれないようにしっかり取り付ける



取り付け部の接着が弱いと、走行中にはがれて、事故の原因になります。  
ときどき点検してください。

### フィルムアンテナは取付許容範囲内に取り付ける



国土交通省の定める保安基準に適合する位置・寸法(取付許容範囲内)に取り付けないと、道路交通法違反となります。  
取付許容範囲については、「取付位置について」(取付説明書)をご覧ください。

準備・確認

安全上の注意

# 使用上のお願い

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。

安全のために走行中はテレビの映像が表示されず、音声のみとなります。  
また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。(安全機能)

## 車載用・家庭用以外には使用しないでください。

車載用・家庭用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

家庭用に使用するとき、必ず指定のACアダプターを使用してください。

## エンジンをかけて使用してください。

エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

## 極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。

夏季の閉め切った車内、長時間直射日光のあたる場所や極端な低温の場所に放置すると、変形・変色・故障の原因になる場合があります。

- ・使用しないときは、スタンドからナビゲーション本体を取りはずし、常温の場所に保管してください。
- ・車用サンシェード(サンバイザー)などで本機に直接日光があたらないようにしてください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 他の機器と接続する場合は...

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

## 携帯電話を使用する場合は...

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。

## 持ち運ぶときは...

液晶ディスプレイ面を持たないでください。

接続している機器やコード類などを取りはずしてください。

落としたり、机のかどなど固いものにぶついたり、衝撃を与えないでください。

## 液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。

ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。

液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。

液晶ディスプレイに衝撃を与えないでください。

液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。

低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。  
また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。  
(使用可能温度：0 ~ 40 )

冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露(水滴)が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間ほど放置してからご使用してください。

## 取り付けについて

取付時など、本機を落下させる、たたきなどして衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

## 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。

他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。  
当社は一切の責任を負いかねます。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。  
大切な情報(登録ポイントなど)は、万が一に備えて、SDメモリーカード(別売)に保存したり、メモなどをとっておくことをおすすめします。  
(☞操作編：「SDメモリーカードを使う」)

準備・確認

使用上のお願い

# 主な特長（上手に使うって快適なドライブを）

## タッチパネルで簡単操作

画面上の**タッチキー**に**タッチする**だけで、**操作**できます。  
(軽く触れる)

液晶ディスプレイは、傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。

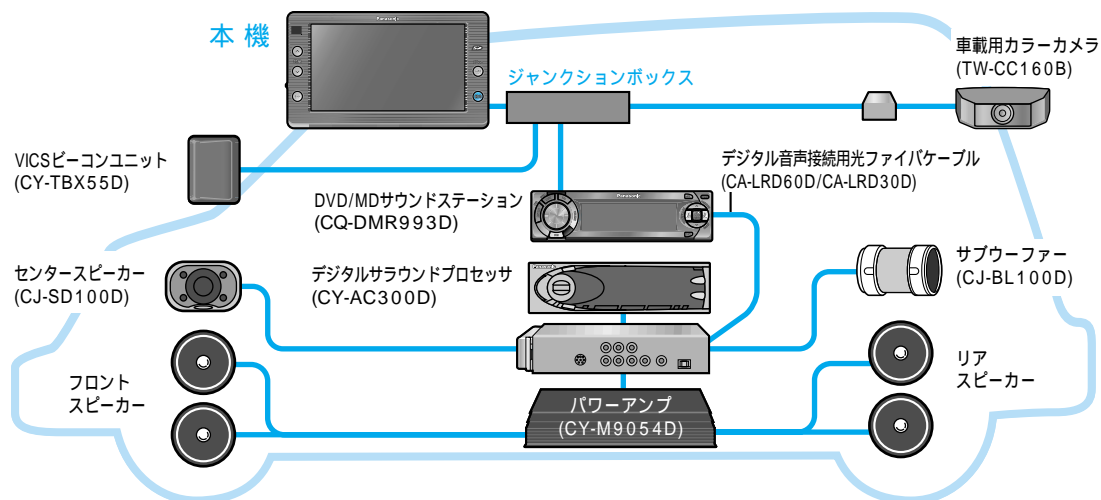
ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。



本書では、タッチキー操作とモニター部のボタン操作を中心に説明しています。  
リモコン操作は、タッチキー操作と異なるときだけ、記載しています。

## 別売品との組み合わせでシステムアップ

車載用カラーカメラやVICSビーコンユニットを接続できます。  
カーオーディオ（DVD/MDサウンドステーションなど）と接続できます。



## SDメモリーカードを使って

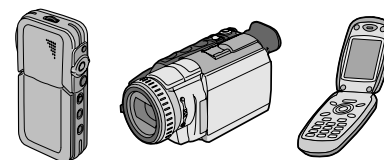
音楽（MP3）や静止画（JPEG）、動画（MPEG4）を車内で楽しむことができます。

準備・確認

DVDレコーダー(DIGA)を使って

SDマルチカメラ(D-snap) デジタルビデオカメラ(DIGICAM) カメラ付き携帯電話を使って

パソコンを使って



録画した動画データ  
録画した静止画データ

撮影した動画データ  
撮影した静止画データ

エンコードされた  
音楽データ(MP3)

弊社ダウンロードサイト  
からダウンロードした、  
企業ランドマーク更新  
データなど



**SDメモリーカードに保存し、**

携帯電話のminiSD™を使用するときは、必ず専用アダプタを装着してください。取り出し時は必ずアダプタごと取り出し、アダプタを本機に残さないでください。



**本機に挿入する。**

詳しい操作については、操作編をご覧ください。

音楽データ：本機に音楽データを保存し、再生できます。（SDメモリーカードから直接再生できません。）  
静止画データ：本機またはSDメモリーカード内の静止画データを再生できます。  
動画データ：本機またはSDメモリーカード内の動画データを再生できます。  
企業ランドマーク更新データ：ダウンロードした企業ランドマークデータに更新できます。  
登録ポイント/ルート設定メモリー/走行軌跡メモリー/ドライブルート：ナビゲーションのデータをSDメモリーカードに保存できます。



主な特長（上手に使うって快適なドライブを）

# 主な特長 (上手に使うって快適なドライブを)

## START

### ▶ 行き先を決める



豊富な検索メニュー  
多種多様なジャンル検索やハイブリッド検索による候補の絞込みが可能です。  
かんたん操作メニュー  
目にも見やすくタッチ操作しやすい、大きなメニューアイコンで、簡単操作を実現しました。

### ▶ 音楽を聞きながら



好きな音楽を聞きながらナビゲーションを使えます。

### ▶ 迂回できる？



迂回探索 (抜け道探索)  
抜け道を通って迂回します。

### ▶ 交差点が近づくと

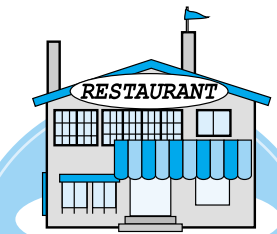


親切・丁寧な案内  
分岐交差点で車線案内を分かりやすく表示します。

### ▶ この近くにお店は...



周辺検索  
周辺の施設を探します。  
経路地設定  
探した施設を経由します。



### ▶ 店を登録する

ポイント登録  
覚えておきたい場所を登録します。

### ▶ 高速道路では



都市高速の入り口ではリアルな3D拡大図で表示します。  
走行中は分岐点を立体的に表示します。

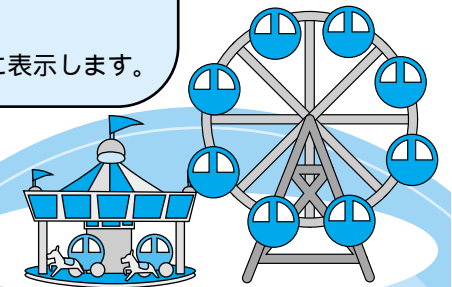
### ▶ ルートからはずれた



オートリルート  
自動的にもとのルートに戻るルートを作ります。

### ▶ 目的地についたら

周辺に駐車場は？  
(パーキングサーチ)  
目的地周辺の駐車場を検索できます。  
帰路設定  
帰り道を探索します。



## GOAL

準備・確認

主な特長 (上手に使うって快適なドライブを)



# 各部のなまえとはたらき

## USB接続端子 ( )

市販のUSBケーブルを使ってパソコンと接続する。

パソコンにPCリンク用ソフトをインストールしてください。  
パソコン以外の機器とは接続できません。

## SDメモリーカード挿入口 (SD)

別売のSDメモリーカードを挿入する。

## リモコン受光部

音量 へ/下  
音量を調整する。

電源スイッチ  
電源を入れる/切る。

モード  
画面を切り替える。

行き先/メニュー  
メニュー画面を表示する。

現在地  
現在地 (自車位置) を表示する。

## 工場検査用の端子

カバーは、はずさないでください。  
故障の原因になります。

通風孔 (放熱用ファン)  
ふさがないでください。

内蔵スピーカー (モノラル)

ビーコン接続端子は、ジャンクションボックスにあります。

本体接続コード接続端子  
本体接続コードを接続する。

ACアダプター接続端子  
別売のACアダプターを接続する。

## リモコンの使いかた (ナビゲーション操作時)

操作切り替えスイッチ  
リモコンの機能を切り替える。  
通常は、「NAVI・TV」側で使用してください。

戻る  
ひとつ前の状態に戻す。  
拡大図を消去/再表示する。

広域/詳細  
地図の縮尺を切り替える。

渋滞/抜け道  
渋滞情報(VICS情報)を表示する。  
抜け道探索する。

ナビ/TV  
「ナビ画面」「テレビ画面」「VTR画面 1」  
「カメラ画面 1」を切り替える。  
1 ビデオ入力、カメラ入力が「する」に  
設定されている場合のみ。

二画面  
1画面/2画面を切り替える。

リモコン送信部  
本体のリモコン受光部に向けて操作する。

ジョイスティック/決定  
地図をスクロールする。  
項目を選択、決定する。  
サブメニューを表示する。

行き先/メニュー  
メニュー画面を表示する。

現在地  
現在地 (自車位置) を表示する。

音量 へ/下  
音量を調整する。

ビュー  
地図の種類を切り替える。

操作画面  
2画面時、操作する画面に切り替える。



スライドカバーを開けると

10キー (1~0)  
数字や文字を入力する。

3Dキー  
地図を傾ける/回転させる。

ワンタッチ探索画面を表示する。

電話番号検索 (0)  
電話番号検索画面を表示する。

検索  
メニュー画面 (行き先: 他の方法) を表示する。

ナビゲーション本体の (行き先) (現在地) とリモコンの (行き先) (現在地) は、

同じはたらきです。どちらのボタンを押しても同じ操作ができます。

画面にタッチする代わりにリモコンの (決定) で項目の選択、決定ができます。

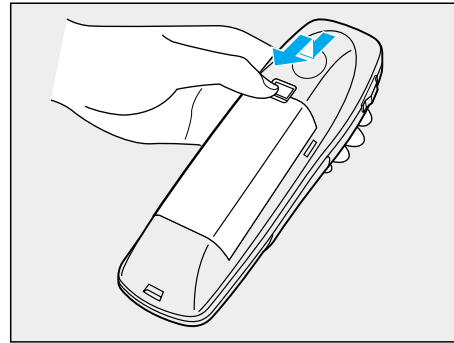
画面によっては、項目の選択・決定以外のはたらきもします。

準備・確認

各部のなまえとはたらき

## リモコンに電池を入れるには

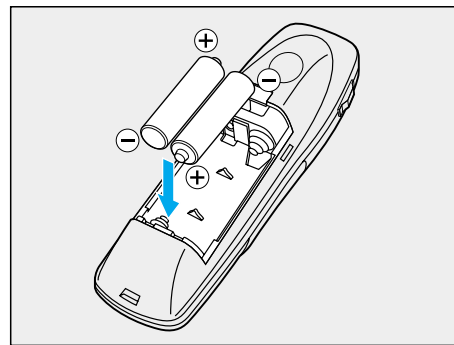
1 ふたを開ける。



2 電池を入れて、ふたを閉める。

使用電池：単3形乾電池（R6PU）2個

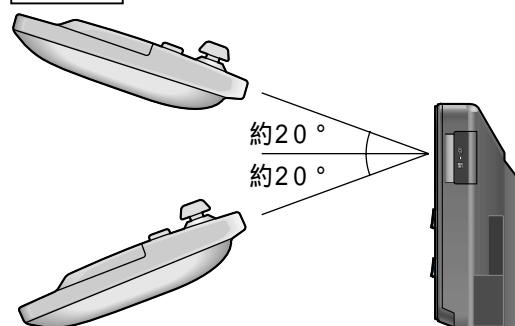
電池寿命：通常の使用状態（常温時）で  
約5カ月（マンガン乾電池）



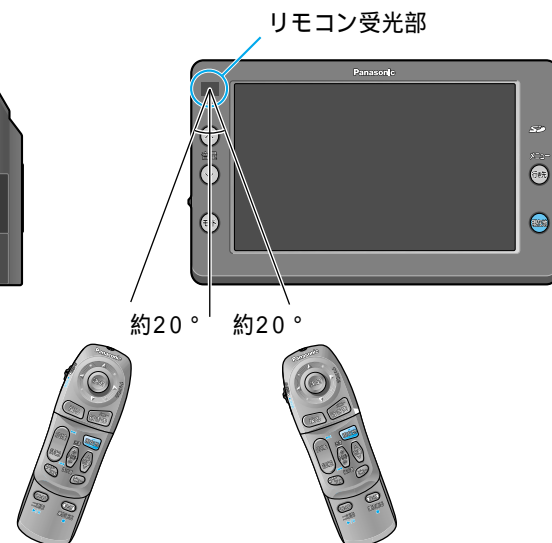
電池の取り扱いについては、取り扱いの注意書きをよくお読みください。（P.8ページ）

## リモコンの使用範囲について

側面図（上下方向）



正面図（左右方向）



## 操作切り替えスイッチについて

リモコンの機能を切り替える。

ナビ テレビ  
NAVI・TV  
通常は「NAVI・TV」側で使用してください。

ミュージック  
MUSIC  
本機（HDD）に保存した音楽データ（Music）を再生するとき。



準備・確認

準備・確認

## リモコンホルダーの取り付けかた

付属の両面テープで取り付ける。

### お知らせ

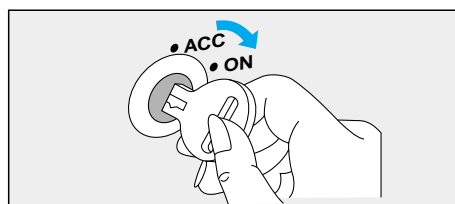
運転の妨げにならない位置に取り付けてください。  
直射日光のあたるダッシュボードの上などには、  
取り付けないでください。高温により変形することがあります。

リモコンホルダーから取り出して、操作してください。



## 電源を入れるには

**1** 車のエンジンをかける。  
またはACCに入れる。

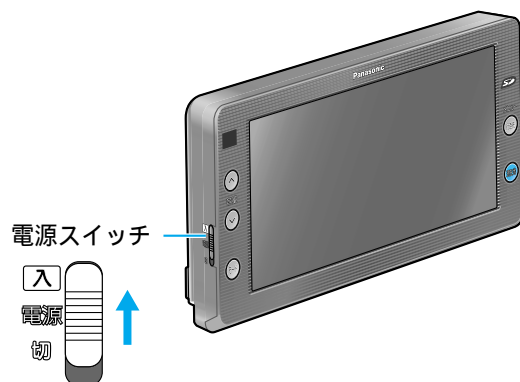


**2** ナビゲーション本体の  
電源スイッチを「入」にする。

オープニング画面のあと、警告画面が表示されます。

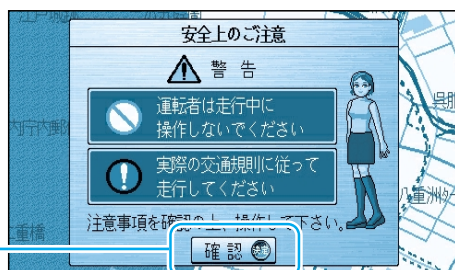
### お知らせ

電源は、必ず停車してから入れてください。  
できるだけオープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。



**3** 警告画面の注意事項を確認して、  
確認 [決定] にタッチする。

現在地画面 (自車位置) が表示されます。  
リモコンで操作するには、[決定] を押してください。



### お知らせ

テレビ (VTR/カメラ) 画面が表示されたときは、  
[現在地] を押すと、ナビゲーション画面に切り替わります。  
長時間ACCをONにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

### お知らせ

ACCをOFF (またはエンジンを切る) にすると、ナビゲーションの電源も切れます。  
ただし、車両によっては、ACCをOFF (またはエンジンを切る) にしても、ナビゲーションの電源が切れない場合があります。車を離れるときは、電源スイッチを切ってください。バッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなる場合があります。



## 自車位置を確認するには

GPS衛星から信号を受信して、自車位置が表示されます。見通しの良い場所で確認してください。  
初めて電源を入れたときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図 (現在地画面) が表示されます。

**1** GPSマーク (GPS) が表示されていることを確認する。

GPSマークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態を確認してください。(☞操作編:「確認・設定する」)



**2** [現在地] を押して、  
現在地画面を表示させる。

リモコンで操作するには、[現在地] を押してください。



**3** 見通しの良い道路を、そのまましばらく走行する。(約30分間)

地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。

## 自車位置が正しく表示されないときは

以下のような原因が考えられます。  
ビルの谷間などを走行した。(GPS衛星から信号を十分に受信できなかった。)  
→ GPS衛星からの受信状態を確認のうえ、見通しの良い道路を走行してください。

GPSアンテナを車内に取り付けている。  
→ 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

別の車に本機を載せ替えた/同じ車でタイヤをローテーションした・交換した。  
→ 車両信号情報をリセットしてください。(☞操作編:「確認・設定する」)